

貸借対照表

平成24年03月31日現在

日本消防会館事業特別会計(公益の部)

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
普通預金	357,722	208,108	149,614
現金預金合計	357,722	208,108	149,614
(2) その他流動資産			
前払金	0	71,780	△71,780
その他流動資産合計	0	71,780	△71,780
流動資産合計	357,722	279,888	77,834
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	13,340,300	13,340,300	0
基本財産合計	13,340,300	13,340,300	0
(2) その他固定資産			
建物	90,695,210	93,499,662	△2,804,452
構築物	1	31,656	△31,655
什器備品	1,068,839	1,593,584	△524,745
付属設備	29,274,789	22,933,795	6,340,994
保証金	0	71,280	△71,280
その他固定資産合計	121,038,839	118,129,977	2,908,862
固定資産合計	134,379,139	131,470,277	2,908,862
資産合計	134,736,861	131,750,165	2,986,696
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	750	500	250
流動負債合計	750	500	250
負債合計	750	500	250
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
基本財産	13,340,300	13,340,300	0
指定正味財産合計	13,340,300	13,340,300	0
(うち基本財産への充当額)	(13,340,300)	(13,340,300)	(0)
2. 一般正味財産	121,395,811	118,409,365	2,986,446
正味財産合計	134,736,111	131,749,665	2,986,446
負債及び正味財産合計	134,736,861	131,750,165	2,986,696

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 平成19年度から、公益法人会計(平成16年10月14日、公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ)を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法
公正な取引に基づく取引価格による取得価格主義を採っている。

(3) 固定資産の減価償却の方法
定額法により固定資産の帳簿価格を直接減額している。

(4) 消費税等の会計処理
税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土 地	13,340,300	0	0	13,340,300
合 計	13,340,300	0	0	13,340,300

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源などの内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
土 地	13,340,300	(13,340,300)	—	—
合 計	13,340,300	(13,340,300)	(0)	(13,340,300)

4. 担保に供している資産

なし。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	155,802,888	65,107,678	90,695,210
構 築 物	3,165,476	3,165,475	1
什器備品	23,418,702	22,349,863	1,068,839
付属設備	113,990,771	84,715,982	29,274,789
合 計	296,377,837	175,338,998	121,038,839

6. 保証債務等の偶発債務

なし。

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

なし。